



The Lung

神戸大学大学院医学研究科
呼吸器内科学

第2巻 第1号

発行:650-0017神戸市中央区楠町7-5-1
神戸大学大学院医学研究科呼吸器内科
TEL:(078)382-5846 FAX:(078)382-5859
<http://www.med.kobe-u.ac.jp/resp/index.html>

ごあいさつ

春陽の候、皆様におかれましては益々ご健勝のこととお慶び申し上げます。

新年度を迎え、当科にも新たなメンバーが増えました。また、新研修医や「たすきがけ」で2年目に大学病院で研修される研修医の皆さんが多数おられ、活気に満ちています。

さて、本年3月3日(土)に兵庫県医師会館で兵庫県喘息死ゼロ作戦講演会を開催いたしました。皆様の御陰で120名以上のご参加を

頂きました。ご協力ありがとうございました。今後も、兵庫県喘息死ゼロ作戦は多くの同窓会OBの



准教授 西村 善博

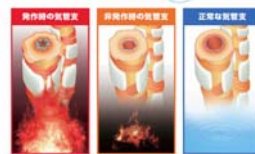


先生方のお力添えによりプロジェクトを進めていきたい所存です。何卒よろしく御願いたします。

今回お届けするThe Lungは5号目となります。皆様から暖かいご意見を少なからず頂戴しており、感謝いたします。

良質な呼吸器診療を目指して邁進しております。今後ともどうぞよろしく御願いたします。

兵庫県喘息死ゼロ作戦



喘息発作の原因である気管支の炎症は、消えるなら火事のようなものです。胸が締めつけられても、深呼吸を繰り返すことで、徐々に炎症は自然に治癒していきます。適切な治療により炎症を抑え、発作を繰り返さず。

兵庫県喘息死ゼロ作戦ホームページ
<http://www.med.kobe-u.ac.jp/asthma/index.html>

目次:

ごあいさつ	1
がん緩和医療専門医養成コース 新設案内	1
呼吸器学会報告	2
新医局員挨拶	2
外来表	2

『がんプロフェSSIONAL養成基盤推進プラン』に がん緩和医療専門医養成コース が新設されます 特定助教 坂下 明大

神戸大学では2007年度より5年間「がんプロフェSSIONAL養成プラン」に採択された「6大学連携オンコロジーチーム養成プラン」を展開してきました。質の高いオンコロジーチームを養成することを目的に、がん薬物療法専門医、放射線腫瘍専門医、がん専門薬剤師を養成しました。

2012年度から新たに、「がんプロフェSSIONAL養成基盤推進プラン」の募集があり、近畿大学等と申請した「7大学連携先端がん教育基盤創造プラン」が採択されました。本学では「がん緩和医療専門医養成コース」が新設されます。本コースでは、緩和医療の専門医として社会に貢献できる医師を養成します。学位を取得するとともに、日本緩和医療学会専門医の取得を目指します。さらに、臨床腫瘍学に関する講義や演習を通じて、がん治療の最新の知識と技能を学び、個別化するがん治療にも対応できる緩和医療の研

修を行います。

2006年緩和ケアチーム結成時より呼吸器内科では西村をチーム長として強く関わっています。小生は2009年より専従医として活動中ですが、お陰様で昨年度専門医を取得しました。緩和医療に興味のある先生、あるいは若い先生がおられましたら、しっかり指導いたしますので、坂下までご連絡ください。

連絡先:坂下明大(緩和ケアチーム専従)
神戸大学医学部附属病院呼吸器内科
mail:meidai@med.kobe-u.ac.jp



神戸大学医学部附属病院緩和ケアチーム2012

第52回日本呼吸器学会学術講演会 発表報告 櫛木暢子



2012年4月20日から22日、神戸コンベンションセンターにおきまして第52回 日本呼吸器学会学術講演会が開催されました。私どもはSD-101(スリープレコーダー、SUZUKEN)という、圧センサーが内蔵されたマット状の無拘束型睡眠時無呼吸簡易検査機器の有用性についての検討を発表しました。この機器は圧センサーが捕らえた信号を呼吸波形に変えて呼吸障害を検出する機器であり、今までの無呼吸の簡易検査機器とは全くことなるものです。SD101とポリソムノグラフィ(PSG)と同時測定をすることでPSGとの相関性を検討しました。結果としては、PSGとよく相関するが、低呼吸は無呼吸よりも捕らえにくいというものでした。ポスター発表でしたが、プレゼンテーションもあり、マイクなしのプレゼンでした。周りのブースからの音も大きく、声を張り上げての発表でしたが、無事発表を終えました。多施設における睡眠時無呼吸症候群のいろいろな検討を勉強させていただき、今後の研究に生かしていきたいと思っています。

新医局員紹介

皆さんはじめまして。今年度から神戸大学病院で働かせていただくことになりました。これまでは高槻病院で3年間、研修してきました。ここではまた違った視野で様々な患者さんを診て、医師や看護師、リハビリ、MSWなどの方々と相談、協力しながら治療をすすめていきたいと思っています。休日は可能なら神戸を満喫したいです。まだまだ未熟で、性格としてもかなり天然で、とんちんかんなことをしてしまい、前の病院でも迷惑をたくさんかけてしまいました。この病院でもご迷惑をかけてしまうと思いますが、その際は、言っていただくと助かります。宜しくお願いします。

医員 川口智美



外来の担当医が変更になりました。

		月	火	水	木	金
午前	3診	初診 畠山	初診 笠井(奇数週) 小林(偶数週)	初診再診 堀(奇数週) 小林(偶数週)	初診 永野	初診 西村・徳永
	18診	肺癌 小谷	呼吸器一般 西村	睡眠呼吸障害 小林(奇数週) 堀(偶数週)	呼吸器一般 小林	肺癌 立原
午後	3診	退院後再診 日下部		間質性肺炎 船田	退院後再診 川口	退院後再診 石川
	18診	COPD・喘息 河		禁煙 新家	睡眠呼吸障害・COPD 櫛木	感染症 笠井
緩和			坂下		坂下	

The Lung

神戸大学大学院医学研究科呼吸器内科学

電話 078(382)5846

FAX 078(382)5859

Email: <http://www.med.kobe-u.ac.jp/resp/>

肺がんから「せき」「息切れ」まで
何でもご相談下さい！

